

日翻中翻譯作品

時計のない村(沒有時鐘的村莊)

原文 (摘錄自: 青空文庫 — 小川未明—時計のない村)	譯文	說明
村は、いつしか、時計のなかった昔の状態にかえったのです。	不知不覺，村莊又回到了以前沒有時鐘的狀態。	
そして、頼るべき時計がないと思うと、みんなは、また、昔のように、大空を仰いで太陽の上がりぐあい で、時間をはかりました。	而且，一想到沒有應該仰賴的時鐘，大家就又跟以前一樣， 仰望廣闊的天空、觀察太陽上升的角度，來推測時間。	「上がりぐあい」字面上的意思是 「上升的情形」，這邊翻成「上升的 角度」。
そして、それは、すこしの不自由をも彼らに感じさせ なかったのです。	而他們一點也沒有為此感到不方便。	
時計が壊れても、太陽は、けっして壊れたり、狂っ たりすることはありませんでした。	就算時鐘壞掉了，太陽也絕對不會壞掉、不會出錯。	

「時計なんか、いらない、お天道さまさえあれば、たくさんだ。」といって、みんなは、はじめて、太陽をありがたがりました。

大家說著「不需要什麼時鐘，只要有老天爺在，就綽綽有餘了。」第一次對太陽產生了感激之情。

そして、集会の時刻も太陽のまわりぐあいできめましたために、みんなは、また昔のように一致して、いつとなく、村は平和に治まったということであります。

而且，由於集會的時間也是以太陽運轉的角度來決定，所以大家又像以前一樣用相同的步調生活，不知不覺間，村莊又恢復了和平。

「まわりぐあい」字面上的意思是「運轉的情形」，這邊翻成「運轉的角度」。